

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

世界で最もエキサイティングな医療・ヘルスケアカンパニーへ。100年続く企業を目指す。

自己資本比率
43.0%自己資本比率目安
30%

② 中長期の経営戦略

1. 医心館事業の拡大展開

末期がん患者中心から非がん患者・重度ケア必要な若年者も受け入れ。東日本から首都圏ドミナント、西日本含め広範展開。

3. 運営品質と人材強化

顧客満足度向上、従業員退職率低減、教育研修実施、ゆとりある運営体制整備。

2. 医療支援事業の本格展開

医療過疎地の病院活性化を推進。株式会社明日の医療を中心に医療機関への経営支援。2025年4月に6つの医療機関への支援開始。

4. 財務基盤の強化

利益剰余金の積み上げ、キャッシュ・フロー創出、有利子負債管理。EBITDA・EBITDAマージン重視。

③ 対処すべき課題

① 医心館事業の持続的成長

- ・ 地域における信頼獲得と維持
- ・ 質的成長を重視しながら選択的かつ持続的な拡大

② 事業ポートフォリオ拡大

- ・ 医心館事業のノウハウを医療支援事業に活かす
- ・ 医療支援事業とのシナジー効果発現

③ 地域医療の構造改革推進

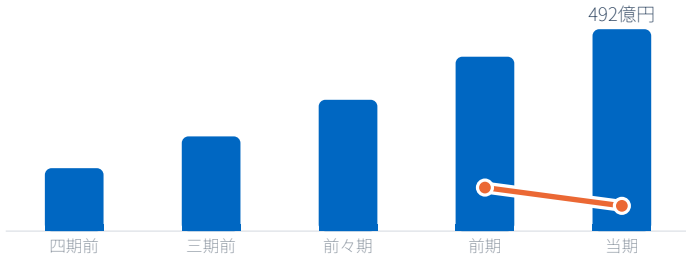
- ・ 病院完結型から地域完結型への移行を支援
- ・ 医療過疎地の医師不足・経営赤字課題の解決
- ・ 医師の労働環境改善と病床廃止危機からの救済

面接で使えるポイント

- ・ 医心館事業で実現した在宅療養プラットフォームを医療過疎地に展開、医療資源の効果的活用を推進。
- ・ 株式会社明日の医療による経営支援で、地域医療再生のアプローチを構体化する取組。
- ・ 3～5年で総合医療カンパニーに変貌、100年続く企業を目指す創業者柴原慶一の構想実現。

証券コード 7071

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
49.2億円営業利益率
12.5%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 52.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
649万円

サービス業内 186位/524社

平均年齢
37.2歳

サービス業内 312位/527社

平均勤続
2.2年

サービス業内 505位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アンビスホールディングス[7071]: 半期報告書ー第10期(

